

すいた 社協だより

2022.9
vol.127

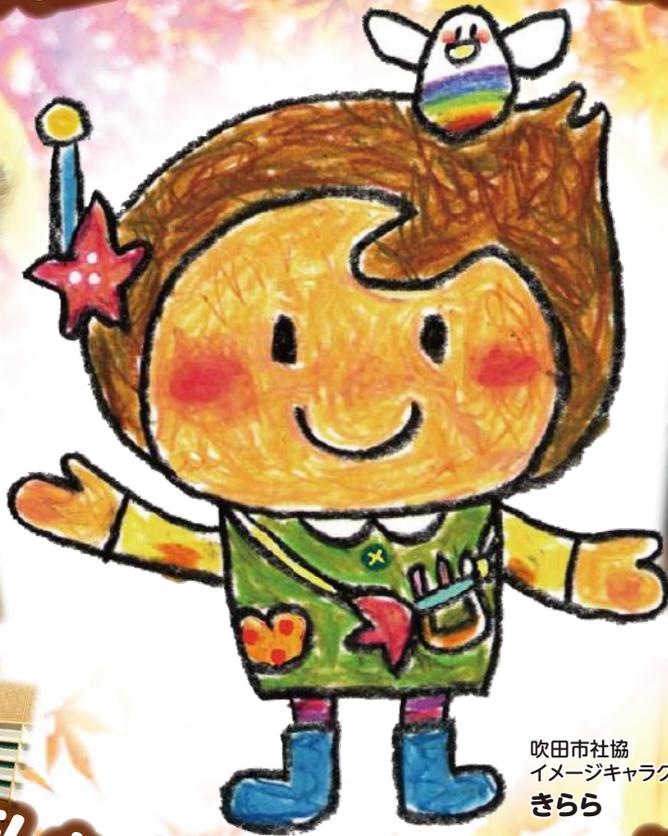
- 1 面：吹田市社協の紹介
- 2・3面：吹田市社協の
取り組み
- 4 面：吹田市社協からの
お知らせ

吹田市社協

検索

発行・編集 / 社会福祉法人 吹田市社会福祉協議会 〒564-0072 吹田市出口町19-2(総合福祉会館2階) TEL.06-6339-1205 FAX.06-6170-5800

吹田市社会福祉協議会って?



吹田市社協
イメージキャラクター
きらら

私たちは吹田のまちの
ふだんのくらしのしあわせを
支える団体です

「社会福祉協議会」では、どんなことをしているか、ご存知ですか？
社会福祉協議会(以下、社協)は、
社会福祉法で「地域福祉の推進をする団体」として規定されています。
吹田市社協は、吹田のまちのみなさんの「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせを、
みなさんと一緒に考えながら、地域の福祉活動に取り組んでいます。
本号では、吹田市社協の主な取り組みをご紹介します。

地域で活躍される多様なボランティアと共に活動しています

様々なボランティア活動

体操・手話・点訳など、自分の特技、趣味をいかして、「みんなを笑顔にしたい!」そんなボランティアさんが吹田のまちにはたくさんいます!



ボランティアセンターには、現在91のボランティア団体の他、たくさんの個人ボランティアが登録し、活動されています。



地区福祉委員会

「住民同士の支え合い活動」をボランティアで行っている住民組織です。吹田市には、おおむね小学校区を単位に33の地区福祉委員会があります。みなさんのより身近なところで、様々な支え合い活動に取り組まれています。



いきいきサロン



ふれあい昼食会
(ふれあい外出配食)



子育てサロン

高齢者や子育て中の親子が身近な地域で集える居場所づくりをされています。サロン等では、施設連絡会や、ボランティアセンター登録ボランティアも活動するなど、多様な団体と共に取り組んでいます。コロナ禍では、食事を通して交流していた「ふれあい昼食会」の開催を自粛し、代わりに一人暮らし高齢者の外出する機会として「ふれあい外出配食」を実施するなど、工夫して開催されています。

施設連絡会

地域貢献を目的に集まった100を超える民間の福祉施設の組織です。児童、障がい者、高齢者等施設の種別を越えて、日頃から吹田の福祉活動に取り組まれています。

●吹田しあわせネットワーク

施設連絡会のネットワークを活かして、生活に困りごとを抱えた方へのサポートに取り組まれています。



福祉教育

小中学校の依頼を受けて、市内の公立小中学校に出向き、高齢者や障がい者の疑似体験や、当事者のお話、吹田のまちをよくするための意見交換などを通して、児童・生徒の「ふくしの心」を育みます。



地区福祉委員会、ボランティアセンター登録のボランティア、施設連絡会の協力を得て実施し、地域で「共に学ぶ」福祉教育を進めています。



吹田市社会福祉協議会の取り組みの紹介

吹田のまちを支えている
取り組み・事業が
いっぱいあるんだね!



吹田市社会福祉協議会ホームページも
ぜひご覧ください



いろいろな形でボランティア!

●善意銀行

市民などからお預かりした金品等を「橋渡し」しています。

例: プルタブ(空き缶のフタ)

→約800kg集まると車いす1台と交換できます!

●現金寄付

→児童養護施設等の入所児童へのお年玉や、火災等で被災された方への見舞金など。

●地域ふくし協力金(賛助会費)

実績の約2/3が地区福祉委員会の活動に、約1/3が吹田市社協の活動に活用されます。

●赤い羽根共同募金(裏面へ)

ご協力いただいた募金は、地区福祉委員会活動や、大阪府内の福祉施設・団体の活動に活用されます。

私たち専門職がみなさんの活動・生活をサポートします

ボランティアセンター

吹田のまちのボランティア活動を支援します。「ボランティアをしてみたい!」「ボランティアをお願いしたい!」といったご相談に対応し、情報提供や、ボランティアのコーディネートを行います。

- ボランティア養成講座の開催
- コミュニティサロンの開催
- ボランティア保険の受付 など

災害ボランティアセンター

大規模災害時、吹田市の要請を受けて、災害ボランティアセンターを運営します。被災者のニーズと市内外から駆けつけるボランティアのコーディネートを行います。平時のつながりを活かしたセンターの運営に努めます。平成30年の大阪北部地震等で設置・運営をしました。



コミュニティソーシャルワーカー(CSW)



吹田市から委託を受け、「地域の身近な生活・福祉の相談員」として、現在13名のCSWが配置されています。地区福祉委員会活動を中心に地域に出向き、地域のみなさんと一緒に必要とされる福祉活動を考え、カタチにしています。また、生活の中で悩まれている方の相談をお伺いし、関係機関と連携して、本人の課題解決に向けたサポートをします。(相談内容は秘密厳守致します。)

生活支援コーディネーター

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを「オール吹田」で多彩な団体と一緒に考え、取り組んでいます。吹田市から委託を受けて、広域型生活支援コーディネーター(1名)が配置されています。



自分らしく安心して暮らすためのお手伝い

●日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な高齢者、障がい者が地域で自立した生活ができるよう金銭管理等の支援を行います。

●法人後見事業

日常生活自立支援事業の利用者で意思決定が困難になった方に対して、吹田市社協が成年後見人となり、財産管理、身上監護を行います。

●生活困窮者自立支援センター

経済的なお困りごとや生活の心配を抱えている方の相談に専門の相談員が対応します。

●福祉資金の貸付

低所得者、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、資金の貸付と必要な支援を行います。
※貸付には条件があります。

吹田市社協からのお知らせ

〒564-0072 吹田市出口町19-2総合福祉会館2階

●総務課 TEL06-6339-1205
 ●地域福祉課 TEL06-6339-1254
 ●ボランティアセンター TEL06-6339-1210
 ●日常生活自立支援係 TEL06-6339-5700
 FAX……………06-6170-5800(共通)
 E-mail…suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

令和3年度

事業報告

吹田市社協は、令和3年度(2021年度)に設立70周年を迎えました。昨年度に引き続き、コロナ禍で人が集い交流する取り組み等が大幅に制限される状況でしたが、オンラインを活用するなど工夫して取り組みました。

- 地区福祉委員会では、昨年に引き続き一人暮らし高齢者を対象にした「ふれあい外出配食」に取り組みました。子育てサロンでも季節のクラフトやおもちや等を配布する形式や、公園等を活用して屋外で取り組んだ地区など、多様な開催方法で地域福祉活動が展開されました。
- コロナ禍で困窮する大学生を対象に、施設連絡会等と連携して食糧支援を行いました。また、企業の寄付金等を活用してひとり親世帯を対象にクリスマスギフト券の配布や食糧支援にも取り組みました。
- 生活・福祉の相談員であるコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が配置15年を迎えたことを機に、CSWシンポジウムを開催しました。
- 子どもたちが抱える課題や地域での「子どもの居場所」の必要性などについて、理解を深める機会として、地区福祉委員を対象に子どもの居場所シンポジウムを開催しました。
- 日常生活自立支援事業では、吹田市社協が取り組む権利擁護支援の報告や意思決定支援について理解を深める機会として、権利擁護支援の取り組み報告会を開催しました。

令和3(2021)年度 社会福祉事業会計決算報告 (資金収支計算書より)

収入	金額(千円)	支出	金額(千円)
会費収入	11,630	法人運営事業	217,241
寄付金収入	8,450	ボランティア活動推進事業	389
経常経費補助金収入	82,715	小地域ネットワーク事業	22,545
受託金収入	155,906	善意銀行事業	1,911
事業収入	2,113	共同募金配分金事業	3,638
受取利息配当金収入	6,380	日常生活自立支援事業	25,604
その他収入	17,753	生活困窮者自立支援事業	13,816
当期収入計①	284,947	福祉ボランティア基金事業	1,634
		当期支出計②	286,778

当期収支差額(①-②) △ 1,831千円

助け愛隊ボランティア養成講座

75歳以上のひとり暮らし高齢者宅で30分程度の生活支援(電球交換など)を行うボランティアの養成講座です。



- ◆日時: 10月27日(木) 午後2時から午後3時
- ◆場所: 千里ニュータウンプラザ6階 ラコルタ
- ◆参加費: 無料 ◆定員: 40名
- ◆申し込み期間: 令和4年10月3日(月) から
- ◆問い合わせ: 地域福祉課

子育て支援傾聴ボランティア養成講座

相手にゆっくり寄り添い、お話を聴く活動です。(5回連続講座)

- ◆日時: 11月9日(水)、15日(火)、21日(月)、29日(火)、12月2日(金)
いずれも午前10時10分から正午
- ◆場所: 夢つながり未来館
- ◆定員: 先着20名 ◆参加費: 2,000円
- ◆申し込み期間: 令和4年10月3日(月) から11月4日(金)まで
- ◆問い合わせ: ボランティアセンター



歌体操ボランティア養成講座

歌体操のボランティア活動を始めるための5回講座です。

- ◆日時: 11月4日(金)、11日(金)、17日(木)、25日(金)、12月2日(金)
いずれも午前10時から正午
- ◆場所: 総合福祉会館
- ◆定員: 先着20名 ◆参加費: 無料
- ◆申し込み期間: 令和4年10月3日(月) から10月31日(月)まで
- ◆問い合わせ: ボランティアセンター



災害支援に関する協定を締結

6月21日(火)に吹田市社協と吹田ライオンズクラブ・吹田東ライオンズクラブ・吹田江坂ライオンズクラブとで「災害時におけるボランティア支援に関する協定書」を締結しました。今後、災害ボランティアセンターの運営等で協力・協働することで迅速な被災者支援につながることを期待されます。



赤い羽根共同募金への ご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金は地域の身近な福祉活動を応援するための募金です。10月1日から12月25日の期間で実施いたします。吹田市内でご協力いただいた募金は、各地区で福祉活動に取り組む地区福祉委員会や大阪府内の福祉施設・団体の活動に役立てられています。

お詫び

すいた社協だより126号の4ページ「大学生・専門学生のみなさまへボランティアしませんか!？」の募集記事で、申し込み用の2次元コードに誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。



※新型コロナウイルスの影響により、講座等を中止することがあります。